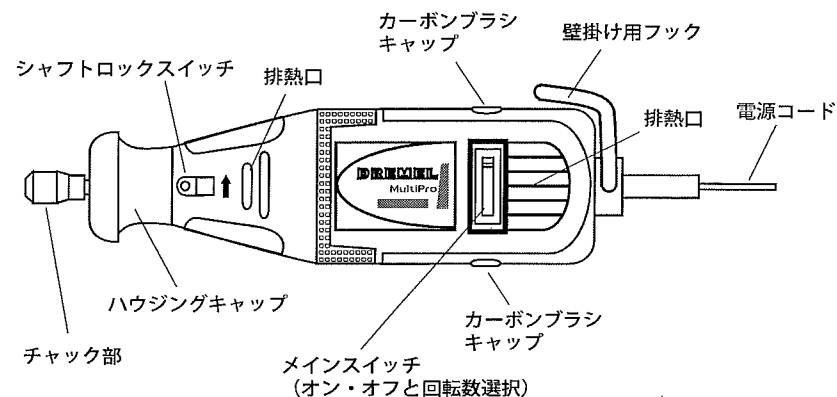


### モートツールキット 3962-02

CODE 8-076-11

この度は、当製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。  
ご使用の前にこの説明書をお読みください。

#### 外 観 図



#### <付属品>

本体、レンチ、キーレスフィンガーチャック  
切断・研磨用アクセサリ [詳細は別紙付属品リスト (英文) 参照]

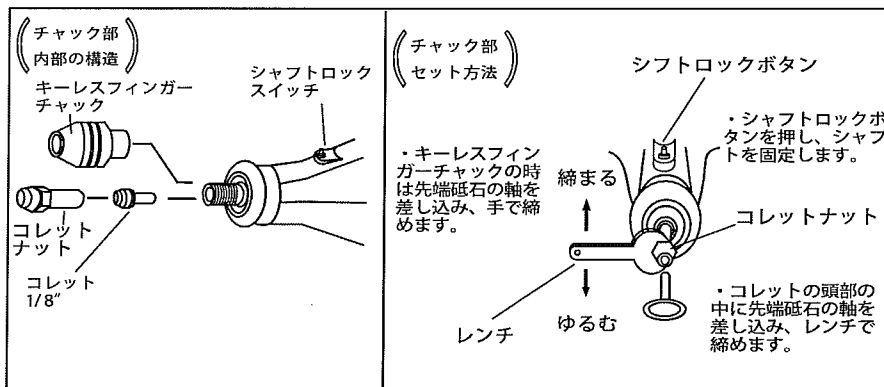
#### △ 注 意

- 巻き込み防止のため、手袋や袖口の広がった衣服等を着用して作業をしないで下さい。
- 必ず保護メガネを着用して下さい。
- 切削・研磨用アクセサリ等の交換時には、必ず電源プラグをコンセントから抜いておいて下さい。
- 水につけたり、濡らしたりしないで下さい。湿度の高い場所での使用は避けて下さい。
- 可燃物のある所での使用は避けて下さい。
- 加工物をクランプ・万力等で確実に固定し安全に注意して作業して下さい。
- 電源コンセントにプラグを差し込むときは、スイッチを切って下さい。使用しないときは、プラグを抜いて下さい。
- 本器を本来の目的以外に使用したり、改造はしないで下さい。
- 使用中に加工物の破片や先端砥石の破片が飛んでくることがありますので、顔を近づけると危険です。注意して下さい。
- 使用前に余り材などで試し切りを行って下さい。
- 作業時は、本機をしっかりと保持し、落下などに気を付けて下さい。
- 排熱口を手でふさがないで下さい。モーターのオーバーヒートの原因になります。

#### アクセサリ取付方法及び操作方法

△ アクセサリやコレットの交換時は必ず電源プラグをコンセントから抜いておいて下さい。

- ・シャフトロックスイッチを押しながら、シャフトを手でゆっくり回転させ、シャフトを固定します。
- ・コレットナットにレンチを差し込みゆるめます。
- ・コレットナットに先端砥石を差し込み、レンチで締めます。
- \*キーレスフィンガーチャックを使用すれば手で固定できます。
- ・メインスイッチをオンにし、適当な回転数を選定します。
- ・作業が終了したら、メインスイッチをオフにし、逆の手順で収納します。



## メンテナンス

### 【カーボンブラシ交換方法】

◇最大回転数が低下したり、正常な回転をしなくなった場合は、モーターのカーボンブラシを点検して下さい。

カーボンブラシの厚みが3mm以下になっていたり、整流子に接する面が荒れている場合はカーボンブラシの交換時期です。カーボンブラシを交換して下さい。

- ・ ブラシキャップにマイナスドライバーを差し込み、反時計回りに回転させて、キャップをはずします。
- ・ 古いカーボンブラシを抜き取り、新しいカーボンブラシを差し込みます。
- ・ ブラシキャップを取り付けます。
- ・ カーボンブラシを交換後は、必ず無負荷・最大回転数で約5分間作動して下さい。  
無負荷運転をおこなうと、カーボンブラシの寿命をいちじるしく低下させる恐れがあります。  
また、カーボンブラシの交換時は、同時に左右両方のブラシを交換して下さい。

\* その他、使用方法詳細は、別刷の取扱説明書（英文）を参照して下さい。

## 仕 様

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 電 源   | 100V 50/60Hz       |
| 回 転 数 | 5,000～30,000r.p.m. |

■ 商品についてのお問い合わせは

**アズワン株式会社**

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

 問い合わせ

<http://help.as-1.co.jp/q>

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分  
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

**アズワン株式会社**

第5版2007年12月作成